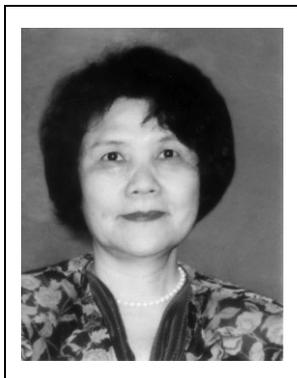


【追悼】

奥窪先生を偲んで



略歴

1959年3月 京都女子大学家政学部被服学科卒業

1970年4月 大阪教育大学助教授

1984年11月 連合王国・サリー大学大学院修了

1990年4月 大阪教育大学 教授

2000年3月 同 大学 定年退職

2000年4月 大阪教育大学名誉教授

1965年9月 医学博士（広島大学）

1984年11月 Doctor of Philosophy（連合王国 University of Surrey）

大阪教育大学名誉教授 本部会の名誉会員である奥窪朝子先生が2015年1月17日にご逝去なさいました。

先生は、広島大学医学部から静電気に関する研究で医学博士の学位を受けておられます。私が大阪教育大学に勤務していた当時（1988年～）は、サリー大学の教授と連名で快適な着衣量について英国と日本での比較研究を継続されており、毎年精力的に学会発表し、繊維製品消費科学会誌にいくつもの関連論文をご発表になっていました。大阪教育大学池田分校に英国のアービン教授ご夫妻をご招待なさり、おもてなしをされていたことも記憶に残ります。

大阪教育大学で一緒した10年間には、京都金閣寺近くを会場として、被服衛生学セミナーの実行委員長を、その後には本部会の部会長、そして日本衣服学会会長をおつとめになり、部会や学会の運営についても手腕を発揮されていました。

奥窪先生の周りの方へのお心配りやお気遣い

は最上級でした。まだ20代の助手であった私の研究者仲間に対しても、学会で顔を合わせたときには丁寧なご挨拶をいただきました。先生が絵はがきをお出しになる時には、送られる方のことを考えて、どの絵を選ぶかについても一生懸命悩んだというお話もお伺いしたことがあります。

2014年4月に日本衣服学会名誉会長に就任されたことから、奥窪先生には手紙ではありましたが、いろいろなご指導をいただいております。以前と変わらず、的確なご指示をいただけたことが思い出されます。

先生のご逝去を悼み、心からご冥福をお祈り申し上げます。追悼の辞とさせていただきます。

---

<連絡先>

〒640-8510 和歌山市栄谷 930

和歌山大学教育学部 今村 律子

電話：073-457-7331 FAX：073-457-7480

eメール：ritsuko@center.wakayama-u.ac.jp